看護職員の負担軽減及び処遇改善に関する取組事項

当院では、看護職員の業務の負担軽減及び処遇改善の為、下記の項目について取組みを行っています。

記

- 1. 看護業務の負担軽減
 - (1) 夜勤時の仮眠時間 2 時間を含む休憩時間の確保
 - (2) 看護補助者の夜間配置
 - (3) 11 時間以上の勤務間隔の確保
 - (4) 時間外労働週平均 1 時間未満の遵守と夜勤二交代制の確保
 - (5) 夜勤後の暦日の休日の確保
 - (6) 夜勤の連続回数2連続(2回)まで
 - (7) 夜勤回数の上限設定
- 2. 多様な勤務形態の導入
- 3. 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
 - (1) 夜勤の減免
 - (2) 半日単位休暇制度
 - (3) 所定労働時間の短縮
 - (4) 他部署等への配置転換
- 4. 職員に対する取組みの周知
 - (1) 院内掲示
 - (2) PC 内グループウェアに全職員閲覧可能ファイル設置
- 5. 看護補助者への院内研修の実施

以上